

令和8年度 学校推薦型選抜

1. 募集学科、修学年限及び募集人員

学 科	修学年限	入学定員	学校推薦型選抜募集人員
国 語 国 文 学 科	2年	100名	20名(うち県内高等学校等から10名程度)
英 語 英 文 学 科	2年	50名	15名(うち県内高等学校等から8名程度)
日 本 史 学 科	2年	50名	14名(うち県内高等学校等から7名程度)
社 会 情 報 学 科	2年	50名	13名(うち県内高等学校等から7名程度)

2. 出願資格並びに推薦条件 ※1校あたりの推薦人員の制限はありません

学校推薦型選抜による本学への志願者は、次の(1)から(4)までのいずれにも該当する女子に限ります。
ただし、本学への入学を強く希望し、合格の場合には本学入学を確約できることを条件とします。

- (1) 学校教育法に規定する高等学校(特別支援学校の高等部を含む。)又は中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者
- (2) 人物、学力が優秀である者
- (3) 志願する学科への能力・適性等について学校長が責任をもって推薦できる者
- (4) 調査書の学習成績の状況(評定平均値)が、下表の①、②のいずれかの規定を満たす者

国 語 国 文 学 科	①全体の学習成績の状況が3.3以上 ②国語の学習成績の状況が4.0以上
英 語 英 文 学 科	①全体の学習成績の状況が3.3以上 ②外国語(英語)の学習成績の状況が4.0以上
日 本 史 学 科	①全体の学習成績の状況が3.3以上 ②地理歴史、公民いずれかの教科の学習成績の状況が4.0以上
社 会 情 報 学 科	全体の学習成績の状況が3.3以上

(注) 提出書類に不備があれば出願資格があっても受験できない場合がありますのでご注意ください。

3. 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、小論文、面接、学校長から提出される調査書及び推薦書の内容を総合して行います。

- (1) 試験日時及び試験科目 **令和7年12月12日(金)**

9:00	10:00~11:30	12:45~17:00までの間
開 場	小論文	面 接

※小論文試験は、全学科統一した問題で行います。(志願する学科に対する志望理由及び本学入学後の学習計画等を記述する問題)

※試験当日、交通機関の遅れ又は運休が発生した場合、試験開始時刻を繰り下げたり、後日追試験を行うことがあります。

- (2) 小論文及び面接の採点・評価基準

小論文では、①課題に対する正確な理解度、②思考の妥当性、③思考の論理的組み立て、④文章表現力を評価します。

面接では、①意欲、②理解力、③取り組み方、④学習や活動等の成果、⑤論理的表現力及び態度を評価します。(学科毎の評価する学習や活動等の例は25頁を参照してください。)

- (3) 試験会場 本学

- (4) 小論文及び面接の配点

	小論文	面 接	合 計
全学科	60	40	100

- (5) 受験上の不正行為について29頁に記載していますので、予めご確認ください。

4. 出願手続

- (1) 出願期間 **令和7年11月25日(火)から12月5日(金)まで**

郵送で手続きをする場合は、12月5日(金)午後5時 **必着**

窓口で手続きをする場合は、午前9時から午後5時まで(ただし、土曜、日曜、祝日は除く。)

- (2) 入学考査料 18,000 円

- (3) 提出書類

出願書類等	書類作成上の注意点等
【A票】入学志願書	・この要項に同封の本学所定のもの
【B票】写真票 【C票】受験票	・この要項に同封の本学所定のもの ・募集要項に同封されている「振込依頼書」により金融機関(ゆうちょ銀行を除く。)入学考査料を納入し、金融機関の領収印のある「振込金通知書」を【B票】写真票裏面の貼付欄に必ず貼り付けてください。
調査書	・自分の出願資格に該当する調査書を、28頁の表(「出願に必要な調査書」)に従って提出してください。 ・作成者が厳封してください。ただし、学校で取りまとめて提出する場合は、1通ごとに厳封する必要はありません。
推薦書	・本学所定のもので学校長が作成したもの ・作成者が厳封してください。ただし、学校で取りまとめて提出する場合は、1通ごとに厳封する必要はありません。
宛名シール	合格通知等の連絡を行うために使用します。それぞれに住所、氏名、郵便番号、電話番号を記入してください。
受験票返送用封筒	「受験票」の送付用として使用します。本学所定の封筒に、受験票送付先の郵便番号、住所、志願者氏名を明記し、410円分(速達料含む。)の切手を貼付すること。
出願書類等提出用封筒	・上記の提出書類を封入し、提出してください。 ・郵送の場合は、簡易書留郵便(速達)としてください。

- (4) 出願手続上の注意事項

- ① 受験上及び入学後の修学に特別な配慮が必要な場合は、令和7年11月7日(金)までに、本学教務学生課に申し出てください。また、出願後の不慮の事故などにより、特別な配慮が必要となった場合は、速やかに相談してください。
- ② 出願受付後の出願書類は返還しません。
- ③ 令和7年12月9日(火)午後5時までに受験票が到着しない場合は、直ちに本学教務学生課に問い合わせてください。

5. 合格者発表 令和7年12月22日(月) 午後1時以降

本学ホームページ(<https://www.yone.ac.jp/>)に合格者の受験番号を掲載します。また、在学する高等学校等を経由して本人に通知します。

※ホームページでの公開はネットワーク等の都合により遅れることがあります。

※合格通知書をもって正式な発表とします。

※電話、Eメール等による個別の問い合わせには一切応じません。

6. 入学手続

合格者には、合格通知書とともに入学手続の関係書類一式を送付しますので、それに従って必ず所定の手続きを行ってください。手続き期限等については30頁に記載していますので、必ずご確認ください。

7. 重複受験について

本学の「総合型選抜（AO）」を受験し、なおかつ不合格と判定された場合は「学校推薦型選抜」を受験することができます。

8. 入学前プログラムについて

本学では学校推薦型選抜の合格者に対し、入学前プログラムを実施しております。このプログラムはアドミッション・ポリシーに即した課題です。課題は12月中に送付する予定です。

評価する学習や活動等の例

学科名	評価する学習や活動等の例
国語国文学科	文学やことばを通じて広く文化に関する学びについて評価します。また、現代社会で求められるコミュニケーション能力を身につけ、自らの知識を活かして、より豊かな社会の創造に取り組む意欲と情熱を評価します。 具体的には、「総合的な探究（学習）の時間」等において取り組んだ課題研究等、学校の内外で意欲的に取り組んだ活動等（ボランティア活動、学校行事、生徒会活動、部活動、探究活動、地域活動、作品、資格・検定、各種大会、コンクール、留学・海外経験など）、これまでに文学や国語に関わることで体得したものなどを総合的に評価します。
英語英文学科	英語・異文化間コミュニケーション、英語文学など、英語及び英語圏の文化に関する学びについて評価します。また、現代社会で必要とされる英語コミュニケーション能力を身につけ、国際社会で活躍したいという意欲と熱意を評価します。 具体的には、「総合的な探究（学習）の時間」等において取り組んだ課題研究等、留学・海外経験（短期・長期）、学校行事、生徒会活動、資格・検定、部活動、各種大会、コンクール、地域活動、ボランティア活動、芸術、学校内外でのその他の活動を総合的に評価します。
日本史学科	日本史・地域史・女性史・考古学・民俗学・文化史など、歴史に関する学びについて評価します。また、現代社会で求められる情報の収集・調査分析能力、地域文化及び地域社会の発展に対して、自ら身につけた歴史や文化の知識を生かして積極的に貢献し、より豊かな地域社会づくりに貢献したいという強い意欲と情熱を評価します。 具体的には、「総合的な探究（学習）の時間」等において取り組んだ課題研究や教科学習、学校行事、生徒会活動、各種大会、コンクール、部活動、学校内外で行ったボランティア活動、地域活動、歴史に関する資格・検定、自主的に行った博物館・図書館などでの歴史や地域学習等を総合的に評価します。
社会情報学科	社会学・心理学・経済学・経営学・情報学・メディア表現などに関する学びについて評価します。また、現代社会で必要となる情報コミュニケーション能力、仕事の現場で即戦力になりたいという意欲及び自発的な社会活動を通じて豊かな地域社会づくりに貢献したいという強い意思と情熱を評価します。 具体的には、「総合的な探究（学習）の時間」等において取り組んだ課題研究や教科学習、学校行事、生徒会活動、資格・検定、部活動、各種大会、コンクール、地域活動、ボランティア活動、芸術、学校内外でのその他の活動を総合的に評価します。

本学の入学者選抜に係る共通事項について

■出願に必要な調査書

高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校の卒業（見込み）者	「調査書」（文部科学省所定の様式により出身学校長が作成し、厳封してください。ただし学校で取りまとめて提出する場合は、一通ごとに厳封する必要はありません。卒業後の年数経過等により出身学校から調査書が発行されない場合は、「卒業証明書」及び「成績証明書又は単位取得証明書」を提出してください。）
高等専門学校第3学年修了（見込み）者	「調査書」（文部科学省所定の調査書に準じて出身学校長が作成し、厳封してください。ただし学校で取りまとめて提出する場合は、一通ごとに厳封する必要はありません。）
文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程の修了（見込み）者	
高等学校卒業程度認定試験合格（見込み）者又は大学入学資格検定合格者	「合格成績証明書」（合格見込み者は「合格見込成績証明書」）
外国において学校教育における12年の課程を修了した者（修了見込みの者）又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの	「修了（見込み）証明書」及び「成績証明書」
文部科学大臣が指定した専修学校高等課程修了（見込み）者	
国際的な評価団体 WASC、ACSI、Cognia、NEASC、又は CIS の認定を受けた外国人学校の12年の課程の修了（見込み）者	「修了（見込み）証明書」及び「成績証明書」（文部科学省が評価団体の認定を受けていることを公表していない教育施設の場合は「当該の教育施設が左記の団体から認定を受けていることが明記された証明書」を提出してください。）
国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）取得者及び GCE A 資格、国際 A レベル資格、ヨーロッパ・バカロレア資格取得者	「資格証書」の写し及び「成績証明書」

■入学考査料の返還について

入学考査料については、下記の場合に限り返還します。

- ア 入学考査料を納入後、出願書類の不備または出願期限後の提出等により、出願書類が受理されなかった場合
- イ 入学考査料を誤って二重に納入した場合
- ウ 大学入学共通テストで本学の指定する教科・科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合

■試験結果の提供

受験者本人から申し出があった場合は、下記の要領に基づいて試験結果を提供します。

- (1) 提供内容 総合得点（※）及び順位
※ 総合型選抜（自己推薦）・一般選抜は大学入学共通テストの得点を含む。
- (2) 提供期間 合格発表日から1か月間（ただし、土曜、日曜、祝日を除く。）
- (3) 受付時間 午前9時から午後4時まで（ただし、合格発表日は、合格発表の時間以降）
- (4) 提供場所 本学事務室
- (5) 必要書類 受験票
- (6) 注意事項 受験者本人以外の申し出には応じかねます。また、電話での申し出は受け付けません。

■不正行為について

- 1 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した試験のすべてを無効とします。
 - (1) 志願書、受験票、写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票、写真票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。
 - (2) カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容や他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
 - (3) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
 - (4) 配付された問題用紙を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
 - (5) 試験開始の指示の前に、問題用紙を開いたり解答を始めること。
 - (6) 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
 - (7) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類を使用すること。また、試験中に撮影、録画、録音を行うこと、それらの画像、映像、音声データをSNS等で配信すること。
 - (8) 解答終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
 - (9) 面接試験において、面接内容を他の受験者に話すこと。
- 2 上記1以外にも、次のことをすると、不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱い、1と同様です。
 - (1) 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
 - (2) 試験時間中に、携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - (3) 試験に関することについて、自身や他の受験者に影響を与えるような虚偽の申出をすること。
 - (4) 試験場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - (5) 試験場において、試験監督者等の指示に従わないこと。
 - (6) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

■個人情報の取り扱いについて

入学者選抜において提出された書類の内容及び試験の成績は、入学者の選抜、入学手続き、入学後の授業料免除手続き、奨学金業務及び今後の学生募集のための統計分析のために利用し、その他の目的には利用しません。本学は守秘義務を遵守し、入学者選抜において得られた個人情報を厳正に取り扱うことを約束します。なお、これらの情報を本学から業務委託を受けた業者に提供する場合がありますが、「山形県公立大学法人個人情報保護規程」に基づき適切な監督を行います。

本学に出願される方は、上記内容に同意したうえで出願してください。

■その他

この募集要項について、訂正や変更があった場合は、本学 HP (<https://www.yone.ac.jp/>) 等で周知します。

入学手続きについて

下記期日までに所定の手続を行ってください。入学手続に関する詳細は合格通知書と一緒に郵送します。

(1) 入学手続期限

総合型選抜 (AO)	令和7年11月21日 (金)
学校推薦型選抜・特別選抜	令和8年1月13日 (火)
総合型選抜 (自己推薦)	令和8年2月19日 (木)
一般選抜	令和8年3月10日 (火)

※郵送で手続きをする場合は、各期限日の午後5時 **必着**

※窓口で手続きをする場合は、午前9時から午後5時まで (ただし、土曜、日曜は除く。)

(2) 入学手続上の注意事項

- ① 入学料の納入及び必要な書類がすべて整っていない場合は受理できません。書類提出の際は十分確認してください。特に出身学校「卒業 (修了) 見込み」の資格で本学を受験された方はその学校の「卒業 (修了) 証明書」、高等学校卒業程度認定試験「合格見込み」の資格で本学を受験された方はその試験の「合格証明書」が令和8年3月末日までに提出されない限り、合格が取り消される場合がありますので、十分ご注意ください。
- ② 入学料については、国が実施する「高等教育の修学支援新制度」において、入学料の減免対象になった場合でも、原則として、(1)の期限までに全額納入いただく必要がありますので、ご注意ください。なお、この場合は入学後に還付します。
- ③ 入学許可後の入学料 (「高等教育の修学支援新制度」の減免対象になった場合を除く。) 及び入学手続書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- ④ 入学に係る経費及び納期限については、下記のとおりです。

		国語国文学科		英語英文学科		日本史学科		社会情報学科	
納期限	費目	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外
入試区分ごとの 入学手続期限 【総合型選抜(AO)】 令和7年11月21日(金) 【学校推薦型選抜】 【特別選抜】 令和8年1月13日(火) 【総合型選抜(自己推薦)】 令和8年2月19日(木) 【一般選抜】 令和8年3月10日(火)	入学料	140,000	280,000	140,000	280,000	140,000	280,000	140,000	280,000
入学手続時に指定された日 (令和8年3月下旬予定)	(※) 諸会費	124,610		113,630		125,110		124,610	
令和8年4月下旬を予定	授業料	195,000							
令和8年10月下旬を予定	授業料	195,000							
年 間 計		654,610	794,610	643,610	783,610	655,110	795,110	654,610	794,610

※ 諸会費については、入学式の日までに入学辞退の申し出があった場合、返金いたします。
 なお、諸会費の詳細については、下記本学HP よりご確認ください。

(<https://www.yone.ac.jp/campuslife/expenses/>)

- (注) 1. 令和7年4月1日現在の金額であり、変更されることがあります。
 2. 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
 3. 県内者とは、本人又は本人の一親等の尊属が本人の入学の日の1年前から引き続き山形県の区域内に住所を有する（住民票がある）者をいいます。

【参考】学寮について

本学には山形県立米沢栄養大学と共用する学寮があります。

入学手続き時に入寮を希望される者の中で、山形県立米沢栄養大学の学生と同一の条件のもとに選考を行い、入寮者を決定します。

●所在地 山形県米沢市福田町二丁目3-170

●収容人数 60名（1室2名）

●設備品 ベッド、机、スタンド、ロッカー

●費用 (単位：円)

費 目		年 額	月 額	備 考
学 寮 費	寄 宿 料	88,800	7,400	
	食 費	130,000	13,000	8月と3月は徴収しない
	光 熱 水 費	115,200	9,600	
	雑 費	72,000	6,000	
計		406,000	36,000	

(注) 令和7年4月1日現在の金額であり、変更する場合があります。
 学寮費の納入期限は4月と10月です。

●詳細については、下記本学HP よりご確認ください。
 (<https://www.yone.ac.jp/campuslife/dormitory/>)